

# 令和7年度 愛媛県立中央病院 専攻医（レジデント）募集要項

医師としての人間のあり方を追求し、チーム医療と専門的な診療能力修得の場を求める若々しい医師の皆さんを歓迎します。

## 1 目的

臨床研修を終了した医師がチーム医療にかかわる中で更に専門的な診療能力を習得し、基本領域専門医の資格取得が可能となるようその資質向上を図る。

## 2 研修プログラムと研修期間

当院は、内科・外科・麻酔科・形成外科・総合診療科・救急科・産婦人科・整形外科の8領域（診療科）の基幹施設となっている。

各専門研修プログラムの内容は、当院ホームページの「専門研修の概要」を参照。

研修期間は領域により3年間または4年間で、各専門研修プログラムに基づき研修期間中に連携施設等での研修も行う。

個別の研修プログラムは、希望をもとに各診療領域の研修管理委員会で決定する。

## 3 処遇

専攻医は、各専門研修プログラムに基づき研修を行う。

当院での研修期間のうち、医師国家試験合格後（医師として従事しなかった期間を除く。以下同じ）3年目から5年目の身分は愛媛県の会計年度任用職員である。医師国家試験合格後6年目は愛媛県の正規職員として採用（身分が変わる）となる可能性があり、その場合、以降の勤務先は愛媛県立中央病院以外の県立病院に勤務することもあり得る。

## 4 募集人員

42名

## 5 応募資格

厚生労働省医師臨床研修を修了済み、または令和7年3月に修了予定者

## 6 選考（面接）日及び応募期限

第1回選考日：令和6年10月6日（日） 10:00～ ※面接時間は別途連絡  
応募期限：令和6年9月26日（木）（郵送必着）

第2回選考日：令和6年10月20日（日） 10:00～ ※面接時間は別途連絡  
応募期限：令和6年10月10日（木）（郵送必着）

- （注）
- ・ どちらか都合の良い日程で受験すること。
  - ・ 採用内定は、2回の選考が終了した後、一括で行う。
  - ・ 2回の選考で定員に達した場合は募集打ち切り、空きがある場合は随時募集に切り替え。

## 7 選考方法

書類審査と面接試験を実施

## 8 出願手続

(1) 提出書類 (①②④は別添の当院指定書式をダウンロードし記入)

- ① 採用申込書 ② 履歴書 ③ 医師免許証 (A4版に加工のこと)
- ④ 臨床研修歴証明書

(2) 提出方法

郵便にて受付。必ず封筒の表に「専攻医第( )回」と朱書するとともに、投函後、速やかに電子メールで投函した旨(氏名、投函日)を連絡のこと。

※ ( )内は希望する選考(面接)日を、1または2と記載する。

(3) 提出先

〒790-0024 愛媛県松山市春日町83番地

愛媛県立中央病院 総務医事課 職員係 (担当: 清水)

TEL (089) 947-1111 内線 6391 FAX (089) 943-4136

E-mail c-kensyu@eph.pref.ehime.jp (上記の投函した旨連絡先)

## 9 採用予定日

令和7年4月1日

## 10 給 与 等

- 給 与 等 基本給(地域手当、初任給調整手当を含む)  
3年次月額394,049円、4年次月額410,498円、5年次月額426,480円  
(上記はR6年度の額)
- 各種手当 住居手当、通勤手当、超過勤務手当、期末勤勉手当(年間4.5月分程度)  
退職手当 他 (ただし、それぞれ支給要件あり)
- 社会保険等 共済短期、厚生年金、雇用保険(6か月間)、労災補償保険  
\*採用後6か月で退職手当の支給対象となる。  
\*採用後12か月で年金部分も共済長期適用となる。  
(欠勤、連携病院での研修がある場合は上記と異なる場合がある)

## 11 専門研修の概要(当院ホームページの「専門研修の概要」参照)

専門研修プログラムをクリックすると詳細が表示。

内科 愛媛県立中央病院内科専門研修プログラム

外科 愛媛県立中央病院外科専門研修プログラム

麻酔科 愛媛県立中央病院麻酔科専門研修プログラム

形成外科 愛媛県立中央病院形成外科専門研修プログラム

総合診療科 愛媛県立中央病院総合診療科専門研修プログラム

救急科 愛媛県立中央病院救急科専門研修プログラム

産婦人科 愛媛県立中央病院産婦人科専門研修プログラム

整形外科 愛媛県立中央病院整形外科専門研修プログラム

## 12 病院見学

随時受付中（旅費の一部を支給）

「病院見学申込フォーム」から申込みください。

当院ホームページ > 臨床研修・教育 > 病院見学・説明会  
> 見学担当者 > 「病院見学申込フォーム」